

第 157号

2019年10月

ラルーラ通信

＜発行＞
中部学院大学
子ども家庭支援センター
〒504-0837 岐阜県
各務原市那加埜田町30-1
Tel.058-375-3605
fax058-375-3609

豊かな人間性を求めて



中部学院大学 教育学部 子ども教育学科
特任教授 伏屋 英幸

天気がよく、心地よいある秋の日の夕方でした。私が、木曽川のサイクリングロードにつながっている公園にふと立ち寄った時のことでした。あたりはちょうど日没前の時間帯で、まだ明るさが残っていました。同じ場所には、何人かの人の姿が見られました。その中で、堤防の上で西の方角を向いて、景色を眺めているお母さんとお子さんの姿が、何気なく私の目に留まりました。

目の前に広がる景色を眺めながら、「川の中に鳥がたくさん浮かんでいるね。向こうに見える山が伊吹山。…など」と、親子の会話が私の耳にほどよく響いてきました。お母さんがお子さんの後ろに立って、西の空を指さして、「もうすぐお日様が沈んじゃうね。ほら、あっちの伊吹山のほうを見て。すっごいよ。ほら、ほら、・・・。」と、語りかけていらっしやいました。

お母さんの語りかけた言葉に、小学校低学年くらいの男の子が、「わーっ、すっごいね。ほんとにきれいだね。・・・お日様、もうすぐ沈んじゃうよ。・・・あっ、あっ、あーっ、…沈んじゃった。」「ぼくお日様が沈むところ見たの、初めてだよ!」などと、素直な言葉で自分の気持ちを表していました。お子さんの表情は後ろ姿からでは見えませんでした。思わず感じた感動を全身で素直に表していた状況が、とてもよく伝わってきました。ほんの僅か短い時間のスナップでしたが、私には、とても心の和む親子の会話と情景でした。

そういえば、しばらく前のことになりましたが、2000年2月5日の朝日新聞の朝刊に「日の出、日没を一度も見たことがない子どもたちが23%いる。」と、報じられたことがありました。それから今日に至るまで、20年余りが経っています。その間には、「60%を越えた。」と発表された調査・研究もあると聞いています。先程述べた親子の姿に限ったわけではありませんが、この飾り気のない自然な親子の会話と感動体験が、心をはぐくむことにつながる体験として、何よりもすばらしく思えてなりませんでした。

心をはぐくむ教育とは、何も難しいことではないのです。お子さんが、「ほんとにきれいだね」と言った感動の言葉。人間の力では到底つくることができない自然の不思議さなどに触れて、その素晴らしさが分かること。これらのことは心をはぐくむ教育の重要な要素だと私は思っています。「美しいものや自然に感動する心」は、やがて「豊かな人間性」につながっていきます。

私が勤務している中部学院大学の渡り通路からも、秋には本当にきれいな夕焼けがみられます。講義が終わって研究室へ戻る途中、たまにそういった光景に出くわすと、思わず足を止め、見入ってしまうことも度々です。

ぜひ、皆さんも時間を見つけて、美しいものや自然に何気なく触れることができる機会をお子さんと一緒につくってみませんか。たまには、たっぴりと感動に浸ってみてはどうでしょうか。



「大学祭&第17回たのしみん祭」(関キャンパスにて開催)

2019・10・19(土曜日)午前9:30~

会場: 中部学院大学関キャンパス(関市桐ヶ丘二丁目1番地)

今年の大学祭&たのしみん祭のテーマは、はじまる中部学院~新たなる1歩~ です。

学生や地域の皆様、足を運んでくださる多くの方が、新しい時代に向かって進んでほしいという気持ちがこめられています。大学と地域が一体となって、多くの方が楽しむことができるお祭りです。

ステージ・体験イベント・ワクワク体験・作品展示やバザーもあります。

模擬店では、食べ物ブースも沢山ありますよ。



10月19日ラ・ルーラは休館となりますが

関キャンパス内

(10号館10205教室)にて

「子育て交流」

お茶を飲みながら、ゆっくりゆったりお話しして、心地よい時間をみんなでゆっくり過ごしませんか?

ぎふ木育ひろばで人気の「まあるいつみき」や、「つみマスくみマス」もあります。一緒に楽しみましょう♪♪♪



大学祭&たのしみん祭では“関おもちゃ病院”が2号館クリスタルホールにて開催しています。関おもちゃ病院とは、関、美濃地域で壊れた子ども向け玩具の修理を行っているボランティア団体です。

診察や修理は基本無料ですが、部品代などは有料になります。プラレール・電子玩具・ラジコンなどもし壊れているおもちゃを持ってきたら当日診察していただくことができます。修理したおもちゃでまた一緒に遊ぶことができると嬉しいですね。関おもちゃ病院では、毎年ラ・ルーラのおもちゃも修理していただきとても感謝しています。

「ぎふ木育ひろば」に新しい木のおもちゃ

「つみマスくみマス」って何?

升づくりの技術を活かした“つみマスくみマス”が新しく仲間入りしました。岐阜県白川町産東濃ひのきで作られています。パーツはたった一つだけの形ですが、遊び方はつむ・くむ・ばらんす・ならべるなど沢山あります。組むことで強度が増すので、高く大きな作品を作ること可能です。

凹凸を組み合わせたときにピッタリとはまる心地よさや、ひのきの爽やかな香りとするべすべとした手触りを感じながら親子で遊んでみませんか?子どもと一緒にドミノ遊びをしていたお母さんからは、「とてもならべやすくいいね。」と好評でした。



2019・11・3（日曜日）AM10:00～PM3:00

学びの森フェスティバルでは、あそび広場・模擬店・ステージ・お仕事ふれあいコーナーもあります。本物のパトカーや消防自動車がやってきます。

ラ・ルーラでは絵本の読み聞かせ・綿菓子・ヨーヨー釣り・木のおもちゃに触れるコーナーなどのお店もあります。当日は、ステージでパプリカダンスをみんなで楽しむ時間もあります。



学びの森フェスティバル（各務原キャンパスステージ）にて、みんなでパプリカダンスを踊りましょう。当日ステージで踊ってくれるキッズダンサーを募集しています。

10月から毎週水曜日の昼休み（12時50分～）パプリカのダンスを学生たちと一緒に楽しく踊り気持ちを盛り上げていきませんか？当日は元気いっぱいみんなで踊りましょう♪

子ども・大人・学生・地域が関わり合いみんなで学びの森フェスティバルを楽しみましょう！

パプリカダンス衣装を手作りしましょう！

10月8日（火曜日）～10月12日（土曜日）午前中
10月23日（水曜日）～10月26日（土曜日）午前中

着られなくなった服やタンスの中で眠っている服をもってきて、お洒落なアイテムにリメイクして生き返らせてみませんか？好きな時間に自分のペースでゆっくり作ってみることや、仲間と相談しながらワイワイ作ってみるのも楽しいかも？

おうちの方の手作り衣装をきて、子どもたちはどんなダンスをするのかな？

催しのお知らせ



“木育教室”

秋の野遊びウォーク

11月20日（水）

森にはどんぐりや落ち葉があります。探してみませんか？

*詳細は11月号にて

ハロウィンを楽しむ

10月29日（火）10:30～

限定10組（事前予約）

オリジナル衣装を親子で一緒に作ってみませんか？

材料はカラーポリ袋・色画用紙・紐などを用意しています。どんな仮装がいいかな？

お洒落で可愛い衣装？・カッコイイ衣装？

作った物は、お家にもって帰って遊べます。





＜ラ・ルーラ開設日＞火・水・木・金・土曜日（時間 10:00～16:00）
催しがあるときも ラ・ルーラ内では自由に遊べます。



11月の予定						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2 作って遊ぼう 11:00～11:45
3 学びの森 フェスティバル	4 	5	6 10:30～11:15 親子で遊ぼう！	7	8 移動図書館 11:30頃	9
10 	11 	12 身体測定	13	14	15 10:30～ お母さんのための リフレッシュ講座	16
17 	18 	19	20 10:30～ 木育教室	21	22	23
24 	25 	26	27	28 身体測定 赤ちゃん集まれ 10:30～11:15	29 11月の誕生会 12:50～13:10	30

尚、各行事・催しは定員 15～20 組、準備のため事前参加申込みが必要です。
催しに参加されない方は申し込みの必要はありません。いつでもご自由におこしください。
お問い合わせ先 TEL：058-375-3605 FAX：058-375-3609

11月の行事・内容紹介

毎週土曜日 作って遊ぼう 工作遊び 「牛乳パックキューブパズル」
絵を描く？画用紙を貼る？オリジナルの不思議なパズルを作りませんか？

6日 親子で遊ぼう 「散歩（秋みつけ）」
ゆっくり秋の学びの森散歩♪服装は長袖・長ズボン・帽子

8日 移動図書館 ・読み聞かせ
図書館スタッフによる 本の紹介と読み聞かせがあります。

15日 お母さんのためのリフレッシュ講座 「和紙の花器カバー」
紙を手で破いて貼って和の雰囲気オリジナルの花器カバーを作って植物を飾ってみませんか？

20日 木育教室
学びの森で「野遊びウォーク」を楽しみます。木や落ち葉に触れて感じて野遊びしましょう♪

28日 赤ちゃん集まれ（0歳児対象） 親子ふれあい遊び & 交流

29日 誕生会 11月生まれのお友達をみんなで祝います。

主に金曜日(不定期) 吹奏学部の学生によるランチタイムコンサート 時間12:50～

